

高月小だより

長浜市立
高月小学校
平成25年度
7月号

支えられる学校 校長 美濃部俊裕



七月四日に七夕集会がありました。青竹は「夢を語る会」の笈敏雄さん、横田睦さん、横田さん、鹿城律人さんが準備してくださいました。重機で根ごと掘り起こし、ドラム缶に植え替えて大型トラックで学校に運んでくださったもので、高さが十二メートルありました。子どもたちは竹の大きさに圧倒されていました。



根ごと運ばれてきた12mの青竹

願い事を発表し合った後、子どもたちに「元気に健やかに育ってほしいと思って竹を準備しました」と語っていたきました。
イギリスの学者が「二十一世紀、生き残れるのは、人のために何かをしようとする精神を持つ日本人でしょう」と述べたそうです。
本校は様々な方に支えられて成り立っています。子どもたちには感謝の気持ちを持つことに加えて、自分

自身も何か人のため、みんなのためになることができるとなると、皆さんはどうやってほめておられるのでしょうか。また私たち大人もそのようなにありたいと思いをしました。

本館玄関が変わりました



チャイムを押すと職員室の内線電話がつながり、お客様の確認をして、電子ロックを解除します。忘れ物を届けに来られるときなどにどうぞご利用ください。

どうやってほめるの？

『ほめ方がわからない』

石崎朝世編著より

Q 「叱るのは得意ですがほ

めることとなるどうもできません。皆さんはどうやってほめておられるのでしょうか」

A 「子どもの行動を見ていると注意したくなることばかりです。しかし、ほめることとなるとなかなか見つかりません。叱ることは衝動的になりがちですが、ほめるためには、作戦を立て計画的に進める必要があります。」

その方法は簡単で、何か一つ約束を具体的に決めておき、その約束が守れたらほめるのです。

例えば、玄関から上がる時、靴をそろえたと約束します。それができたら大いにほめます。約束する内容は一つクリアするごとに高度なものにしていきます。

子どもができてくうなことをしつこく続けて、約束は守らなければいけないことを教えます。また自分は約

束を守ることができるといふ自信を確かなものにしていきます。」

「親が困っていることを優先し一方的に約束事を決めてしまいがちです。初めは仕方がないですが、できるだけ子どもの意思を尊重し、目標や内容を自分で決めさせる方が意欲がわきます。自分で決めて守れるようになることこそが真の目標です。」

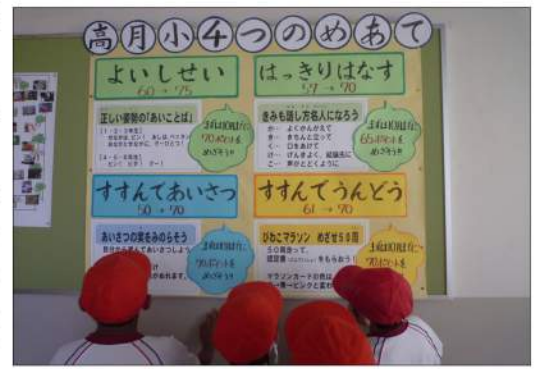
◇もうすぐ夏休みです。目当てを決めるチャンスです。お子さんが今どんなことをがんばっているのかを家族のみんなが知って、声をかけるとよいと思います。

7月の予定

- 16日～19日 アルミ缶回収
 - 16日(火)～18日(木) 個別懇談会
 - 19日(金) 終業式
 - 19日～20日 6年ひびきあい活動
 - 23日(火) 長浜市小学校水泳記録会
- 木之本運動公園プールは、23・24日は一般に開放されません。

8月の予定

- 24日(土) 登校日・奉仕作業
- 28日(水) 2学期始業式



高月小4つのめあて

- ①よい姿勢
 - ②はつきり話す
 - ③進んであいさつ
 - ④進んで運動
- 今年、この4つをめあてとして全校でがんばります。



児童会 朝の「あさおこし運動」

けやきっこ活動 地域への奉仕



滋賀県では七月一日に県一斉清掃が行われます。本校では四日に全校児童で高月図書館の草取りをしました。地域のみなさんにお世話になるばかりの小学校ですが、恩返しができる活動として児童会が中心になって行いました。

夢を語る会

「絞り染め」

前号でも紹介した絞り染めです。子どもたちが思い思いに布を絞り、好みの色の液につけた作品を会員の



方の手で仕上げてください。一週ほど後に学校に届けていただきました。子どもたちは染め上がった作品を手にして大喜びでした。

ラブ活動に新しく

舞踊が加わりました。四〜六年生は年16回のクラブ活動があります。今年度は、柏原にお住まいの日本舞踊師匠の若柳吟舞さ



んのご協力で、舞踊クラブができました。9名の女の子が入りました。3回ほどの活動でもう自分で浴衣を着て帯をむすべるようになりました。座り方やお辞儀の仕方、姿勢などからしっかりとたたき込んでいただいています。いよいよ振付けに入りました。踊りの仕上がりを楽しみにしたいと思います。

水泳がんばっています。柏原にあるプールに出かけ、水泳の学習をしています。水温が上がらず実施できない日もあります。各学年7回程度泳ぎました。

